

# 中央会 おかやま

連 挑 感 ~連携・挑戦で感動の先駆者たれ~

組合活性化情報

岡山県中央会 web site <https://www.okachu.or.jp>  
E-mail [chuokai@okachu.or.jp](mailto:chuokai@okachu.or.jp)

2021  
October Vol.720

## INDEX

Leader's「i」(倉敷ボーリング機工株式会社)……2~3p  
新型コロナウイルス感染症関連施策ほか……4~5p  
アフターコロナについての調査結果……6~7p  
中央会の取組紹介……8p

がんばる組合の紹介……9~10p  
情報連絡員レポート……11~13p  
職員紹介ほか……14~15p

特集

Leader's「i」  
リーダーズ[アイ]

倉敷ボーリング機工  
株式会社



長期的な視点を持ち、  
溶射技術の可能性を追求していきます

製造部本社グループ第1機械チーム  
西江 麻季 氏

代表取締役  
佐古 さや香 氏

リーダーズ「アイ」

倉敷ボーリング機工株式会社  
代表取締役 佐古さや香氏

中央会おかやま 2021年10月号

2

# 長期的な視点を持ち、溶射技術の可能性を追求していきます

## ■会社の概要について教えてください

溶射は、溶かした金属やセラミックス等の材料を対象物に吹き付け、皮膜を形成する表面処理のことで、溶射材料や方法によって、基材に耐摩耗性や耐腐食性、耐熱性、非粘着性、濡れ性、電気特性など様々な機能を付与することが可能です。

当社はこの溶射を主事業とし、加えて切削、研磨の機械加工、回転機部品のバランス修正等も自社工場で行うことで、溶射の前後工程を含めた一貫生産体制が強みになっています。

1957年に倉敷市の美観地区近郊で創業。1963年に溶射技術を導入後、水島コンビナート近郊に拠点を移し、石油化学プラント部品等のメンテナンスについて、ご依頼を頂いてきました。1990年頃から製紙業界向けの溶射皮膜を開発し、製紙用ロール等の加工が事業の柱に加わりました。近年では、電子部品向けのフィルム用ロールや、半導体製造装置部品等への溶射加工も行っています。

## ■どういった取組に力を入れていますか

今年7月に、プラント部品やロール等の補修等を担当するリバースエンジニアリング課と、溶射の新たな用途提案を担う表面処理営業課へ営業部を2つに分けました。表面処理営業課は新規顧客開拓も行い、特に半導体製造装置と、航空機エンジン部品の分野に力を入れていると考えています。

航空分野への参入は、研究開発や営業、品質保証部門の社員によるプロジェクトチームで2014年から準備を進めてきており、同年に航空宇宙分野の品質管理規格「JIS Q9100」、2019年には同分野での特殊工程の国際認証「Nadcap(ナドキャップ)」を取得。受注に向けた準備が完了し、これから本格的に営業活動を行っていきます。

環境の変化が激しい時代のなかで生き残っていくためには、現状に満足せず、常に新しい技術を身に着け、幅広い分野で役立てていく必要があります。将来予測も難しい状況ですが、それでも長期的な視点を持ち、ニーズを熟慮しつつ、溶射技術の可能性を追求していきます。

そのために、私自身も従業員も、できるだけ外から情報を得ることを心掛ける様にしています。学会や展示会、他社との交流会等々、アンテナを外に向けて、情報だけでなく他社の考え方なども吸収しながら成長を続けていきたいと思います。

## ■人材の確保育成においては、どんなことに取り組んでいますか

ダイバーシティ・マネジメントを推進しています。会社が挑戦と成長をしていく為には、多様な視点・長所を持った人材が集まり、能動的にビジネスに参画することが重要と考えています。

そのために現在取り組んでいることが業務の細分化です。仕事内容を分割可能とすることで、多様な人材がそれ



各部門長を講師とした社内研修。講師側にとっても改めて勉強する機会になっています。

Nadcap等のほか、「地域未来牽引企業」や「企業価値認定」等も取得。

それぞれの事情に合わせて勤務できる体制を進めています。また細分化することで、従業員一人ひとりが、自分がどこまでの仕事ができるのか、自分の能力がどの段階にあるのかが見えやすくなり、成長意識の啓発にも繋がっています。加えて、自分の意見や考えを発言しやすい雰囲気づくりも意識しており、将来的には、全ての部署にシニア・女

性人材を最低1人は迎えたいと考えています。先行して取り組みが進んでいる製造部門では、多様な人材が入ったことで、仕事の進め方や教え方を一人ひとりが自発的に見つめ直す効果が見られており、チーム・組織としての総合点を高めることに結びついていくと実感しています。

## 次代を担う若手社員

製造部本社グループ第1機械チーム 西江麻季氏

# 技術を磨いて、どんどん難しい加工にチャレンジしていききます

### 現在の業務内容について教えてください

現在入社5年目で、製紙・フィルム用ロールや機械回転部品等の切削加工を行う製造部本社グループ第1機械チームに所属。4種類のNC旋盤、CNC旋盤を使用して、外径加工、内径加工、穴あけ、アンダーカットなどの作業を行っています。

### 入社の経緯について教えてください

前職では営業事務を行っていたのですが、建築の専門学校に通っていた時に思い描いていた「何かを作る仕事」が諦められず、転職に向けて職業能力開発促進センターのCAD・NC機械科で1年間訓練を受けることにしました。職業能力開発促進センターの求職者情報に、自分のキャリアや資格、やりたい仕事等を掲載していたところ、倉敷ボーリング機工(株)からのオファーを頂き、ここなら自分のやりたい仕事ができるのではないかと思い入社を決めました。

### どんな時にやりがいを感じますか

今までできなかった加工ができる様になり、自分の成長を実感したときにやりがいを感じます。

製品のたわみ等により工具と製品の間で振動が起き、製品表面に振動痕がついてしまう「ビビリ」という現象が

あります。1.5m以上の長尺の製品の場合は、ビビリの発生を抑えるのが非常に難しかったのですが、上司に教えてもらいながら練習を続けることで徐々にコツを掴み、やっとできるようになりました。

上司の作業する様子や、YouTube等で色んな切削加工の動画を観ながら、もっと難しい加工ができるようになることを夢んでいます。

### どんな時に働きやすいと感じますか

第1機械チームでは唯一の女性従業員になりますが、スッチが高い位置にある機械のそばに踏み台が置かれるなど、体格差に関係なく仕事がしやすいように気にかけてもらっており、また相談もしやすく、働きやすい環境だと感じています。

また3年前、手術が必要な病気を患ってしまいました。その際、復帰時期の希望を聞かれたので、可能な限り早目に仕事に復帰したい旨を伝えると、現場作業の中から、椅子に座りながらできる作業を切り抜いてもらい、手術後1か月で復帰することができました。

自分が働きやすいように歩み寄ってもらえてありがたいと感じるとともに、成長して仕事で恩返しをしていかなければと気持ちを引き締めています。



NC旋盤を操作する西江氏



## 企業プロフィール

企業名：倉敷ボーリング機工株式会社  
 設立：1957年11月  
 所在地：岡山県倉敷市松江2丁目4番20号  
 TEL.086-456-3877  
 H P : http://www.kbknet.co.jp/  
 従業員数：99名  
 資本金：3,000万円  
 主な事業：溶射・表面処理業  
 ※岡山県ものづくり女性中央会会員企業(副会長)

## 商工三団体が県に 事業者支援強化を要望

去る9月3日、岡山県商工会議所連合会・岡山県中小企業団体中央会・岡山県商工会連合会の三団体から、伊原木隆太岡山県知事に対して、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている事業者支援に関し、要望を行いました。

知事への要望書では、①感染拡大により多大な影響を受けた、飲食業、酒食材関連業、観光業といった事業者への支援の強化と、②感染収束を見据えた適切な時期の消費喚起事業の実施、の2項目を主として要望。加えて、当会の書田眞三会長から、多くの組合員事業者が影響を受けており、幅広い業界に対する支援を期待していると思ひも伝えました。

岡山県は、この要望の後の9月15日、事業者支援策とそれを盛り込んだ補正予算案を発表。飲食店や、対面で個人向けに商品・サービスの提供を行う事業者、両者の取引事業者への支援制度である「岡山県飲食店等一時支援金の第3期」を設けて支援を行うほか、酒類の提供停止要請で大きな影響を受けている県内酒類販売事業者支援として、国の月次支援金に上乗せ補助を行う「岡山県酒類販売事業者支援金制度」を創設するという内容で、所要額33億円余を含む予算案が、9月県議会に提案されました。



(総務企画課 村上)

## 9月15日に発表された新型コロナウイルス感染症関連の支援金情報

(両支援金の詳細は岡山県のHPよりご覧下さい)

### 岡山県飲食店等一時支援金(第3期)

●対象者：県内に主たる事業所を有する中小企業等

●主な給付要件：外出機会の減少による影響を受け、令和3年の7月、8月又は9月の売上が令和元年比又は令和2年比で30%以上減少している事業者で、次の(1)から(7)のいずれにも該当すること

(1) 次のいずれかに該当する事業を営み、かつ、その事業の売上が最も大きいこと

ア 飲食店 イ 飲食店と直接・間接の取引がある事業者

ウ 主に対面で個人向けに商品・サービスの提供を行う飲食店以外の事業者

エ ウの事業者と直接の取引がある事業者

(2) 資本金の額又は出資の総額が10億円未満であること

(3) 国の月次支援金(令和3年7月分、8月分又は9月分)を受給(予定を含む)していないこと

(4) 都道府県による令和3年7月から9月における休業若しくは営業時間短縮の要請に伴う協力金を受給していない又は今後も受給する予定(申請中を含む)がないこと

(5) 都道府県による新型インフルエンザ等対策特別措置法第45条第3項に基づく休業若しくは営業時間短縮に係る命令の前提となる口頭指導や文書の事前通知を受けた事業者でないこと

(6) 新型コロナウイルス感染拡大防止のための業種別ガイドラインに沿った対策を実施していること

(7) 今後も事業を継続する意思があること

●給付額：法人40万円、個人事業者20万円

●問い合わせ先：岡山県飲食店等一時支援金受付係 電話086-226-7972

### 岡山県酒類販売事業者支援金(新設)

●対象者：県内に本社(店)又は主たる事業所を有する酒類販売事業者(酒類製造業者、酒類卸売業者、酒類小売業者)

●主な給付要件：次の(1)から(4)のいずれにも該当すること

(1) 国の月次支援金(8月、9月)の給付を受けていること

(2) 岡山県時短要請協力金又は大規模集客施設協力金、岡山県飲食店等一時支援金(第3期)の給付(予定を含む)を受けていないこと

(3) 国のまん延防止等重点措置及び緊急事態措置の本県への適用のあった令和3年8月、9月(以下「対象月」)の前月以前に、酒類製造免許、酒類販売業免許のいずれかを取得していること

(4) 国のまん延防止等重点措置及び緊急事態措置の本県への適用による酒類の提供停止を伴う休業要請又は営業時間短縮要請に応じた飲食店との直接・間接の取引があること

●給付額：対象月における売上減少割合に応じて1事業者あたり以下の額を上限に、各月の売上減少額から国の月次支援金の給付額相当を控除した金額を給付

・売上減少割合が50%以上70%未満の事業者 法人20万円/月、個人事業者10万円/月

・売上減少割合が70%以上90%未満の事業者 法人40万円/月、個人事業者20万円/月

・売上減少割合が90%以上の事業者 法人60万円/月、個人事業者30万円/月

●問い合わせ先：岡山県産業労働部経営支援課 商業・団体支援班 電話086-226-7353

## 岡山県BCP認定制度について

災害発生時などに業務を継続し、早期復旧するため、事業者が事前に作成しておくべき事業継続計画（BCP）に関する岡山県独自の認定制度がスタートします。地震、風水害、感染症拡大等の緊急事態を想定し、事前の準備、地域連携に取り組む事業者を県が認定します。

申請を希望する事業者は、県ホームページから認定申請書をダウンロードし、事務局の岡山県産業振興財団までご提出下さい。制度の詳細は、県ホームページをご覧ください。事務局の岡山県産業振興財団までお問い合わせ下さい。

### ●認定の対象事業者

- 岡山県内に主な事業所があり、事業継続計画（BCP）を策定している。
- 取引先との事業継続のための取組又は地域と連携した事業継続のための取組のいずれか又は双方を積極的に行っている等。

### ●認定を受けるメリット

- 認定証を交付し、県ホームページで企業名及び取組内容を紹介します。
- 認定ロゴマークを自社の名刺や広告、ホームページで使用することで、災害に強い企業であることがPRできます。
- 県が協定を結ぶ損害保険会社から、保険料等の優遇措置を受けることができます。

### ●認定スケジュール

- 申請期間 2021年9月1日（水）～10月29日（金）
- 審査期間 2021年10月～12月初旬
- 認定事業者への通知 2022年2月頃

### ●詳しくは下記URLをご覧ください（岡山県HP）。

<https://www.pref.okayama.jp/site/presssystem/728658.html>

### ●問い合わせ先

岡山県BCP認定事務局  
（公財）岡山県産業振興財団 中小企業支援課 TEL：086-286-9626



認定ロゴ（3つ星）

## 10月は「年次有給休暇取得促進期間」です。

～計画的な業務運営や休暇の分散化にも資する「年次有給休暇の計画的付与制度」の導入を!～

10月は「年次有給休暇取得促進期間」です。年次有給休暇を取得しやすい環境づくりに取り組みましょう。

新型コロナウイルス感染症対策として、新しい生活様式が求められる中、新しい働き方・休み方を実践するためには、計画的な業務運営や休暇の分散化にも資する年次有給休暇の計画的付与制度（※1）や、労働者の様々な事情に応じた柔軟な働き方・休み方に資する時間単位の年次有給休暇制度（※2）の導入が効果的です。

詳しくは、岡山労働局雇用環境・均等室

（電話 086-225-2017）にお問い合わせください。

### 働き方の新しいスタイル



テレワークや  
ローテーション勤務

時差通勤で  
ゆったりと

オフィスは  
ひろびろと



会議は  
オンライン

対面での打合せは  
換気とマスク

（※1）年次有給休暇の付与日数のうち、5日を除いた残りの日数については、労使協定を締結すれば、計画的に取得日を割り振ることができる制度です。この制度を導入している企業は導入していない企業よりも年次有給休暇の平均取得率が高くなる傾向にあります。令和2年就労条件総合調査によると、年次有給休暇の計画的付与制度がある企業割合は43.2%と、前年調査より21.0ポイント増加しています。

（※2）年次有給休暇の付与は原則1日単位ですが、労使協定を締結すれば年5日の範囲内で時間単位の取得が可能となります。

# アフターコロナを見据えた 事業計画・取組状況調査の調査結果について

岡山県中央会は、組合との連携事業の一環で、協同組合岡山情報文化研究所との共同研究として、「アフターコロナを見据えた事業計画・取組状況調査」を実施しましたので調査結果の一部をご紹介します。アンケートにご回答いただいた事業者のみなさまにはこの場をお借りし、ご協力のお礼を申し上げます。

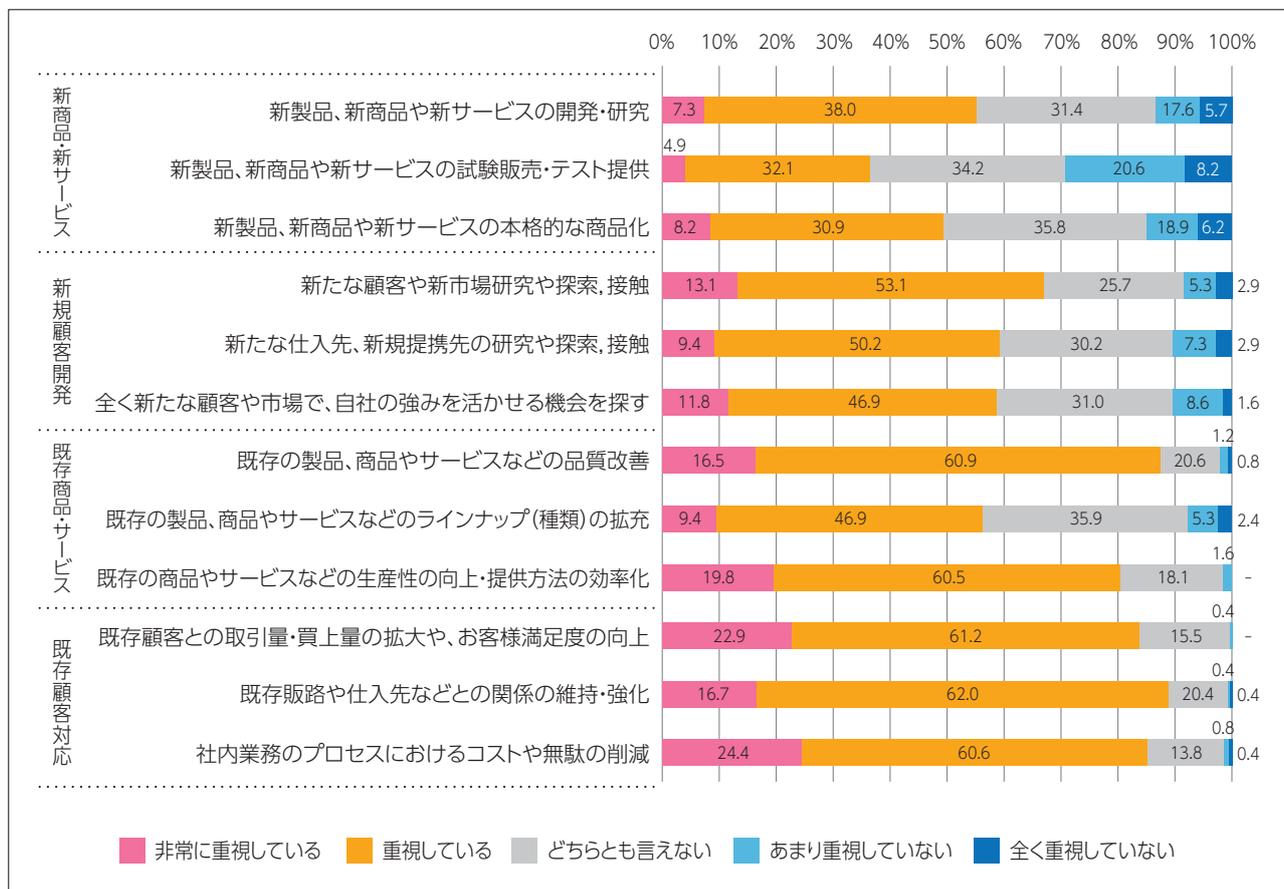
## ●新サービスの開発や新規開拓よりも、既存のお客様や既存の商品に力を入れている

コロナ禍の現状では、「新規顧客開拓」、「新商品・新サービス開発」よりも、「既存顧客対応」、「既存商品・サービス」の充実に関心している企業の方が多いことが分かりました。特に「新商品・新サービス開発」は、「重視していない（重視していない+全く重視していない）」割合が、他の項目よりも多く見られます。既存顧客への対応、既存商品の充実はとて重要なことですが、既存の事業の改善を図る「知の深化」と、新規事業に取り組む「知の探索」の両方を実践していく「両利きの経営」(\*)を行う企業ほど、業績が高いことが実証研究で示されています。

地域の中小企業にとっては、「知の探索」である「新商品・新サービス開発」の優先順位は若干低い傾向が見受けられ、アフターコロナの地域の中小企業の課題といえるかもしれません。

(\*)チャールズ・A・オライリー、マイケル・L・タッシュマン著(2019)『両利きの経営「二兎を追う」戦略が未来を切り拓く』東洋経済新報社

地域中小企業の新規(顧客・製品)対応と既存(顧客・商品)対応

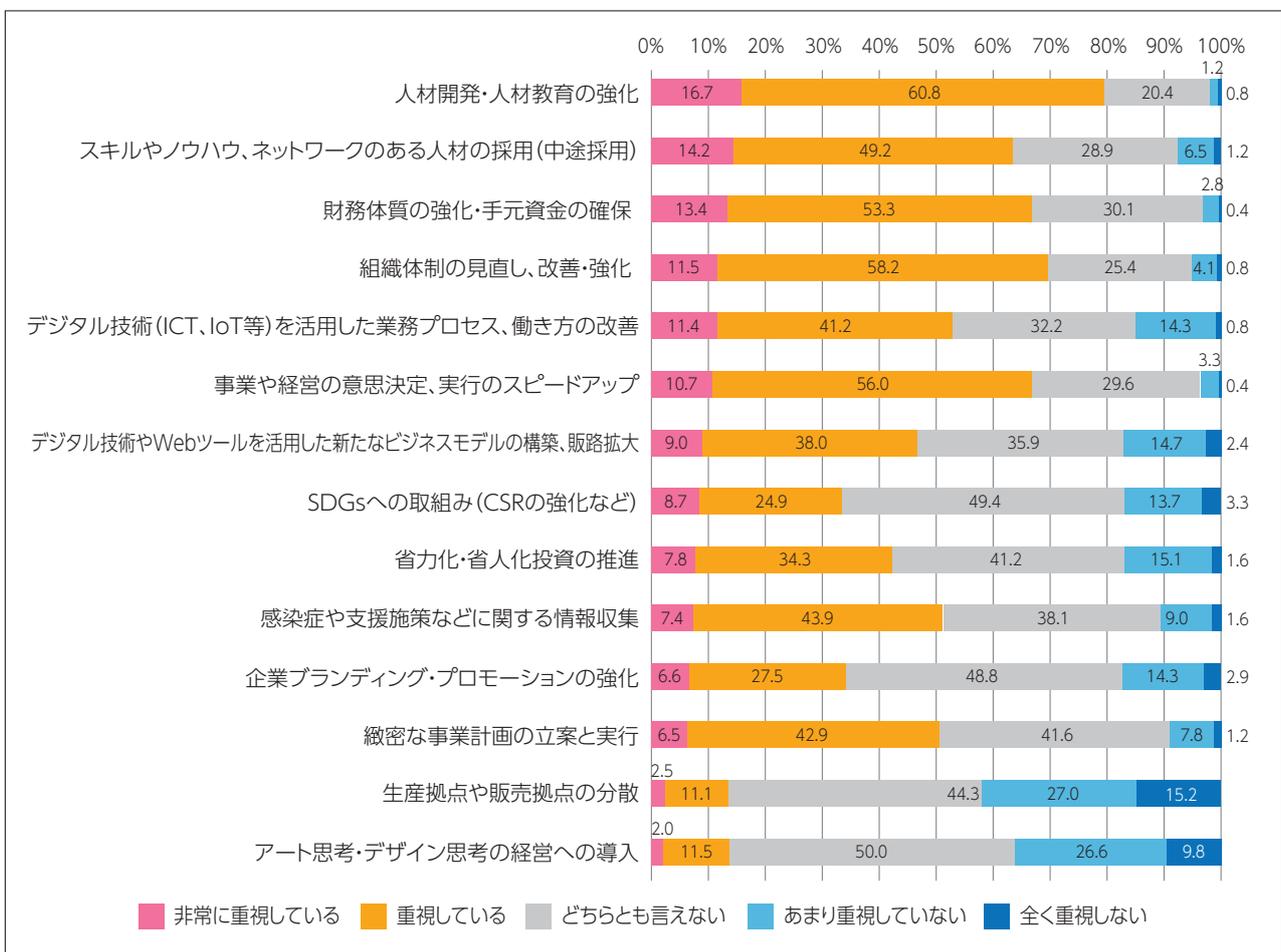


## ●アフターコロナに向けて重視する企業活動としては、人材、財務、組織体制の強化、デジタル技術の活用

アフターコロナに向けての企業活動として、「非常に重視する」割合がもっとも高かったのは、「人材開発・人材教育の強化」16.7%、次いで「スキルやノウハウ、ネットワークのある人材の採用(中途採用)」14.2%があげられます。即戦力として、スキルやノウハウ、ネットワークのある人材の確保も含めて、コロナ禍の危機を乗り越えるために、人材開発・人材教育などの人材戦略に注力していることがうかがわれます。

「財務体質の強化・手元資金の確保」、「組織体制の見直し、改善・強化」も、60%以上の企業が重視としています。「デジタル技術(ICT、IoT等)を活用した業務プロセス、働き方の改善」、「デジタル技術やWebツールを活用した新たなビジネスモデルの構築、販路拡大」は、重視する企業は5割前後ある一方、重視しない企業も2割弱あり、導入できる企業と導入しにくい企業に分かれることがうかがわれます。

### アフターコロナに向けて重視する企業活動



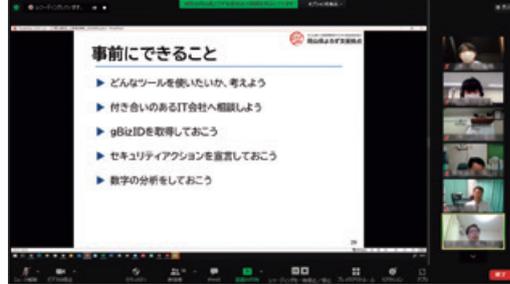
#### 調査概要

- 調査対象 : 岡山県下中小企業 1,000社
- 調査方法 : 質問紙調査(郵送配布, 郵送回収)
- 有効サンプル数 : 回収有効サンプル 251社(有効回答率 25.1%)
- 調査期間 : 2021年7月1日(木)～ 7月30日(金)
- 調査機関 : 岡山県中小企業団体中央会、協同組合岡山情報文化研究所

その他の結果をとりまとめた本調査の報告書は、岡山県中央会と協同組合岡山情報文化研究所のホームページにて10月上旬に公開予定としています。(企業人材支援課 板谷)

## 岡山県青年中央会 ＩＴ導入補助金についての 勉強会開催

去る9月6日、岡山県青年中央会は今年度第2回目となるオンライン勉強会を実施しました。講師には岡山県よろず支援拠点より、ＩＴコンサルタント兼中小企業診断士の瀬尾豊氏をお招きし、「ＩＴ導入補助金」について学びました。



補助金の概要や申請時に重要になるポイントの説明、導入事例の紹介等が行われ、出席者からは「以前から導入を考えているものがあつたので、今回の補助金を有効活用したい」、「教えて頂いたポイントを押さえて、事前の準備をしつかりした上で申請に取り組みたい」等の感想が寄せられました。

今後も幅広いテーマでオンライン勉強会を実施していきますので、会員の方で興味のある方はぜひご出席ください。岡山県青年中央会では引き続き、コロナ禍の中でも実施できる取り組みを模索して参ります。

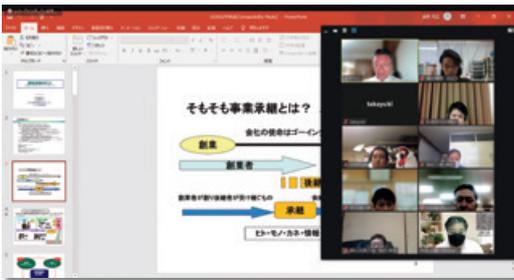
(組織支援一課 長木)

## 岡山県青年中央会 今日から始める事業承継対策セミナー 第1回講習会開催

岡山県青年中央会は、事業承継対策をテーマとした全5回のオンラインセミナーを開催しており、去る9月22日に第1回講習会を実施しました。テーマは「親族内承継のポイントについて」であり、岡山県事業承継・引継ぎ支援センターの金原光広氏にご講演頂きました。自身が承継に取り組んだ際の体験をもとに、経営者・後継者が注意しておくべきことや身に付けておくべきスキル等についての説明があり、出席者からは「自分が承継に取り組む際のビジョンが少し見えてよかつた」等のコメントが寄せられました。

次回以降も引き続き参加者を募集しておりますので、ご興味がおありの方はいつでもお問合せください。

(組織支援一課 長木)



第2回・第3回開催スケジュール(全5回)

回数	開催日時	講習会テーマ
第2回	10月26日(火) 19時～21時	親族外(第三者)承継のポイント
第3回	11月24日(水) 19時～21時	こうして店は潰れた～地域土着スーパー「やまと」の教訓～

## 令和3年度 第4回採用塾を開催

岡山県中央会は中国経済産業局の委託を受け、本年度4回目となる「採用塾」を9月10日にオンラインで開催。ものづくり製造業の若手経営者および女性経営者ら12社21名が参加しました。

今回の採用塾では、「業務仕分け」II「製造現場における生産過程の人材配置を業務ごとに細かく分解することを目的に、武庫川女子大学の山下紗矢佳氏を講師に迎え、①多様な人材を重要な戦力として位置づけ(既成概念の打破)、②社員個人の得意分野の活用、③個性を活かした情報発信力等をテーマに仕分け作業を行いました。

### 【参加者の声】

○業務仕分けを今回一部門のみを行いました、業務を明確化するためにも全部門での展開などを考えてみたいと思いました。

○業務仕分けをすることで、「こういった人材でないといけない」という固定概念から変わることでできました。

岡山県中央会では、本採用塾を通じて、ダイバーシティの深化とものづくり企業における中核人材の確保の結果が出せるよう、下半期も取り組んで参ります。

(企業人材支援課 板倉)

### 業務仕分けのビフォーアフター

○○業務	業務仕分け実施前	業務仕分け実施後
求める人材像	理系男子 若い人 新卒	文系、女性、外国人 シニア、主婦、障がい者 異業種からの転職

## 令和3年度 組合特定問題支援事業公募のご案内

岡山県中央会では、組合運営上の諸問題の解決を図るため、組合が実施される研修会、セミナー等の支援を行っております。

業界の環境変化に関連した研修会や新技術や人材育成・業務スキルアップに対応するためのセミナーの開催、組合運営における専門的なご相談など、様々なテーマにてご利用が可能です。組合で開催するセミナーの企画、講師の選定など、中央会が企画段階から相談に応じます。事業実施の際は、総事業費のうち3分の1以上の自己負担が必要となります。

ただし、補助金の上限は、1組合あたり15万円までとなりますので、ご注意ください。

予算が無くなり次第、募集を終了しますので、実施をご希望される場合にはお早めにご相談ください。またご不明な点等がございましたら、組織支援二課までお気軽にお問い合わせください。

### ●対象

岡山県中央会の会員(但し、原則直近2年以内に当事業を利用していない組合)

### ●対象経費

謝金、旅費、会場借料、機器借上費  
※実施内容・開催時期等について、当会で検討した結果、対象外になることもあります。

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、オンラインを活用しWEB上で行う方法等もご検討ください。

### ●補助金額上限

1組合あたり15万円  
(補助率2/3以内)

### ●問い合わせ先

岡山県中央会 組織支援二課

## 岡山県柔道整復師協同組合

## ヘルスケアサポート事業のご紹介

本年度、岡山県柔道整復師協同組合では、ヘルスケアサポート事業(従業員の健康リスクと労働生産性向上を目的とした運動指導)を行っています。

2019年に、大手製薬会社が慢性腰痛に悩む会社勤めの男女を対象に大学と共同調査したデータによると、出勤はしているものの体調が優れず、作業効率や生産性が低下している状態にある方が8割にも上り、痛みが強いほど仕事の妨げになっているということが確認されています。厚生労働省の「業務上疾病調査」でも、2019年に休業4日以上を要する業務上疾病の中で腰痛が占める割合は61.5%を占めており、腰痛の解消が業務上大きな課題となっています。

日頃から、柔道整復師は骨折・脱臼・捻挫・腰痛など、骨や関節に痛みを抱える患者さんの負担軽減に向けた施術を行っており、この度、環太平洋大学体育学部監修のもと、県内の2企業に独自の腰痛予防及び体力向上の運動プログラムを提供することになりました。

運動は徐々に負荷を強くし、継続することによってどのような変化が現れるのか体の状態を比較、個人カルテを作成します。開始前、中間及び終了後には健康状態のチェックと体力測定を行い、運動指導後は対象企業と個人へ健康リスクの抑制、機能改善などのデータ収集分析、取りまとめを行う予定です。

組合では、「運動指導により有効なデータ収集ができれば、今後、運動プログラムを組合商品として販売していくことも考えています。この事業により、腰痛を含む体調不良や社員の健康状態を改善することができ、業務の効率アップに繋がれば」と話しています。

(組織支援二課 形山)



## 県内3ヶ所で一斉に実施される「まちゼミ」、開催のお知らせ

全国一斉まちゼミ世話会の呼びかけにより、全国各地の商店街・地域が同一期間に「まちゼミ」を行う「全国一斉まちゼミ」が実施されています。

まちゼミは、各商店主や店員を講師とする、バラエティに富んだミニ講座を実施するイベント。「丸まった背中解消！スッキリ体形を体験」や「しぼりたての牛乳を使ってバターとカルピスを作り、食べて飲んでみよう！」、「老舗和菓子店での季節の和菓子作り体験」等、様々なミニ講座が実施されます。店主や店員の人柄や店の雰囲気を感じてもらい、お店のファンづくりに繋げることを目的としたもので、受講料は無料（一部、材料費が必要な講座あり）、講座の所要時間は60分から90分程度です。

全国一斉まちゼミは、期間を定めて一斉に開催することで、イベントの認知度を高めること、地域の皆様に喜ん



前回(第14回)のまちゼミ表町の講座紹介動画

でいただくことを狙いとしたものです。

9月1日から11月30日の間のいずれかの期間で、まちゼミを開催する商店街・地域を募集し、全国で160ヶ所以上がエントリー。岡山県内では「まちゼミ表町」「まちゼミ岡山市北」「まちゼミin玉島」の3ヶ所のまちゼミが、下記の通り開催されます。

(総務企画課 藤田)

### 〈まちゼミ表町〉

#### ●実施期間

10月23日(土)～11月30日(火)

#### ●講座数

54講座

#### ●講座内容等詳細

左記URLよりご確認ください。

<http://omotecho.or.jp/>

#### ●問い合わせ先

まちゼミ表町事務局

(協同組合連合会岡山市表町商店街連盟  
電話番号：086・2226・2290

### 〈まちゼミ岡山市北〉

#### ●実施期間

10月23日(土)～11月30日(火)

#### ●講座数

27講座

#### ●講座内容等詳細

左記URLよりご確認ください。

<http://okayamakita.jp/machizemi/>

#### ●問い合わせ先

まちゼミ岡山市北事務局(岡山市北商工会  
電話番号：086・724・2131

### 〈まちゼミ玉島〉

#### ●実施期間

11月1日(月)～11月30日(火)

#### ●講座数

29講座

#### ●講座内容等詳細

10月中旬より玉島商工会議所等にチラシ設置予定のため、そちらからご確認ください。

#### ●問い合わせ先

まちゼミ玉島事務局

電話番号：080・2289・4640

※全国各地のまちゼミ講座の中には、オンライン受講できる講座もありますのであわせてご覧ください。

全国一斉まちゼミHP

「全国から参加出来るオンライン講座」

<https://machizemi.jp/kouza/>

## 岡山県総合流通センター卸協同組合 ワフチン共同職域接種を実施

岡山県総合流通センター卸協同組合は、組合員企業及び団地内企業の従業員等約800人を対象とする新型コロナウイルスの共同接種を8月30日から始めました。

当組合はインフルエンザワフチンの共同接種を組合事業として毎年行っており、その経験を生かして実施。組合会議室に設けられた接種会場には、2ブースによる接種体制が設けられ、密を回避する目的で30分ごとのグループに分けられた接種スケジュールに基づいて接種が行われました。接種前には全てのワフチンに対して異物混入等の問題が無いか確認され、安全を考慮した体制で実施されました。全対象者の接種は10月初旬には完了する予定です。

岡山県総合流通センター卸協同組合は、組合員数47社の流通団地組合として昭和58年に設立。共同給油や共同求人事業などの事業のほか、福利厚生事業として共同健康診断などの様々な事業を実施しています。



(総務企画課 村上)

# 情報連絡員レポート

8月分

## 景況DI値

( )内数字は前月の数値です。

	売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人員	業界の景況
全 体	-17.2 (-10.3)	-21.4 (-16.7)	5.2 (6.9)	-8.6 (-5.2)	-25.9 (-24.1)	-15.5 (-15.5)	6.9 (0.0)	-10.3 (-15.5)	-27.6 (-20.7)
製 造 業	-6.9 (3.4)	-13.8 (-10.3)	3.4 (13.8)	-3.4 (0.0)	-13.8 (-10.3)	-10.3 (-6.9)	6.9 (0.0)	-10.3 (-20.7)	-13.8 (-10.3)
非製造業	-27.6 (-24.1)	-38.5 (-30.8)	6.9 (0.0)	-13.8 (-10.3)	-37.9 (-37.9)	-20.7 (-24.1)	/	-10.3 (-10.3)	-41.4 (-31.0)

(注)DIとは、ディフュージョン・インデックス(Diffusion Index)の略で、「増加」「好転」したとする企業割合から、「減少」「悪化」したとする企業割合を差し引いた値です。

## 岡山県業界天気図

### 製 造 業

前年同月比

業 種

業 種	業 種	前年同月比								
		売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人員	業界の景況
食料品	味噌	↑	↑	○	○	○	○	○	○	○
	米菓	↑	○	○	○	↑	↑	○	○	↑
	製麺	☀	○	○	○	○	○	☀	○	○
	醤油	↑	○	○	○	↑	↑	○	○	○
	酒造	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
繊維工業	織物業・井原	☀	○	○	○	☀	☀	○	○	○
	織物業・県	○	○	☀	○	○	○	↑	↑	↑
	アパレル・県	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	アパレル・津山	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
木材・木製品	製材・県	☀	↑	☀	☀	☀	☀	☀	○	☀
	合板	☀	↑	☀	☀	☀	☀	○	☀	○
印刷	出版・印刷	↑	↑	○	○	↑	↑	○	○	↑
	製本	○	○	○	○	○	○	○	○	↑
化学・ゴム	ゴム	☀	☀	↑	○	☀	○	☀	↑	☀
	プラスチック製品	↑	☀	○	○	○	○	○	○	○
窯業・土石製品	生コンクリート	↑	○	○	○	↑	↑	○	○	↑
	石灰	☀	○	○	○	↑	○	○	○	↑
	ブロック	○	○	○	○	○	○	○	○	○
鉄鋼・金属	鋳物	↑	☀	☀	○	↑	○	○	○	○
	鉄鋼	☀	○	○	○	☀	○	○	○	○
一般機器	機械器具・東岡山	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	鉄工・津山	↑	○	○	○	↑	↑	○	○	↑
	鉄工・岡山	☀	○	○	○	☀	☀	○	○	☀
	工作機械 総社	☀	○	○	○	☀	☀	○	○	☀
	工作機械 井笠	☀	↑	○	○	○	○	○	○	☀
輸送機器	造船関連	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
	自動車	☀	☀	☀	☀	☀	○	☀	○	☀
その他	置	↑	○	○	○	↑	○	○	○	↑

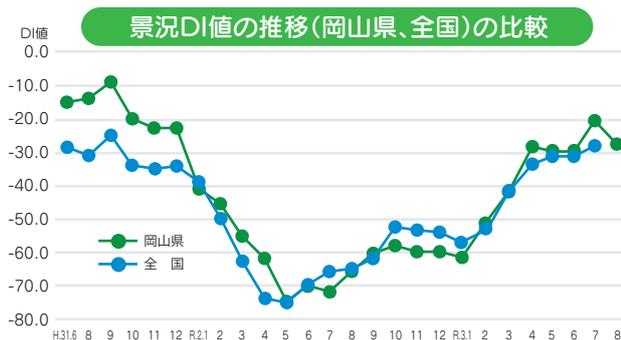
### 非 製 造 業

前年同月比

業 種

業 種	業 種	前年同月比							
		売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	雇用人員	業界の景況
卸売業	機械・工具	↑	○	○	○	○	○	○	↑
	電設資材	↑	○	↑	○	↑	○	○	↑
	青果	↑	○	↑	○	↑	○	○	↑
	木材	↑	↑	☀	○	↑	○	○	○
	資材	○	○	○	○	↑	○	○	↑
小売業	石油	○	○	☀	○	○	↑	○	○
	青果食品	↑	↑	↑	○	↑	↑	↑	↑
	中古自動車	○	○	○	○	○	○	○	○
	自動二輪	○	○	☀	○	○	○	○	○
商店街	家具	☀	○	☀	○	○	○	○	↑
	商店街・岡山	○	○	○	○	○	○	○	○
	商店街・津山	↑	↑	○	○	↑	↑	○	↑
サービス業	商店街・倉敷	↑	↑	○	○	↑	↑	○	↑
	自動車整備	○	○	○	○	○	○	○	○
	建築設計	○	○	○	○	○	○	○	☀
	旅館・ホテル	↑	○	○	○	↑	↑	○	↑
	電飾・看板業	☀	○	○	○	○	○	○	○
建設業	異業種	↑	○	↑	○	↑	↑	○	↑
	リサイクル	☀	○	☀	○	○	○	○	○
	住宅リフォーム	☀	○	☀	○	○	○	○	○
	板硝子	○	○	○	○	○	○	○	○
運輸業	土木工事	↑	○	○	○	○	○	○	○
	管工事	↑	○	○	○	○	○	○	○
	防水工事	○	○	○	○	○	○	○	○
	バス	↑	○	○	○	↑	↑	○	↑
その他	タクシー	○	○	○	○	○	○	○	○
	トラック	☀	○	○	○	○	○	○	○
	倉庫業	○	○	○	○	○	○	○	○
信用組合	↑	○	○	○	↑	↑	○	↑	

業界の景況感(前年同月比) ☀ 6 ○ 30 ↑ 22 ☀ 増加・上昇・好転 ○ 変わらず ↓ 減少・下落・悪化



## 製造業

### 食料品

- 緊急事態宣言が発出され売上高の伸び悩みが続くと予想される。例年出荷が堅調だった商品も販売数減。観光施設等での販売も先行き不透明。 《味噌》
- 帰省などお盆休みらしい行事が無いので動きは悪い。盆休みの長雨も影響した。欧州の物流マヒの影響で輸出ができない。駅、空港、SAも昨年同様に悪い。 《米菓》

### 繊維工業

- 最悪の状況だった昨年に比べれば状況は改善しているが、特に国内では感染流行の4波、5波に襲われ外出自粛・巣ごもり生活が改善されず消費が活発化していない。単発的受注になりがちで継続性に不安があるのは前月と同様である。 《織物業・井原》

### 木材・木製品

- 北米等における住宅需要の高まりによる木材の産地価格の上昇、及び世界的なコンテナ不足や海上運賃の上昇が要因となり、外国産木材製品等の価格が上昇し、建築部材を外材から国産材にシフトする動きも見られる。これにより、製品価格が高騰するとともに販売量が増加していることから、多くの製材工場や製品市場の売上金額は上昇している。木材製品が入手しづらい状況にあることから、一部のハウスメーカー等では着工戸数の制限や着工時期の先延ばし等の対策を講じるところも出てきている。製品価格の上昇は、住宅受注金額への転嫁に繋がることから、今後の需給状況や製品価格の状況によっては、住宅着工戸数の減少も危惧される。 《製材・県》

### 印刷

- 新型コロナウイルス感染症の拡大が収まらずその影響は昨年より大きい。また、新型コロナウイルス感染症対策として、IT関連による販促方法の普及が進み印刷物の減少傾向が続いている。 《出版・印刷》

### 化学・ゴム

- 取引先の業界動向は、エンドユーザーのニーズは回復してきているものの、各種原料、材料、部品の調達不安定せず、売上高は減少の状況。今後、原料、材料の調達が安定的に回復してくることが期待される一方、しばらくこの不安定な状況がつづくと思われる。組合員の中でも影響の受け方は様々だが、全体の傾向としてマイナスイメージである。 《ゴム》

### 窯業・土石製品

- 業種的に、最近のコロナ禍の影響は特に受けていないことから業況はあまり変わらない。 《ブロック》

### 一般機器

- 半導体関連は受注好調であるが、他の産業分野は芳しくない状況が続いている。 《機械器具・東岡山》
- 昨年の売上高に対して現時点で、マイナス20%程度となっているが、あと4ヶ月で昨年を上回るよう営業を進めて行く。緊急事態宣言が発出されるなか早期の収束を願う。 《鉄工・津山》
- ばらつきはあるものの、受注は徐々に増加している。しかしながら、デルタ株による東南アジア等での爆発的な感染により、部品の調達ができず比較的好調とされる農機具・自動車にも影響が出てきており、先行きに不安がある。 《鉄工・岡山》
- 大部分の組合員において、売上高・受注ともに微増傾向にあるが、やや頭打ち感あり。季節的要因もあるかとは思いますが、今一つははっきりとしない。一方で、好調な組合員は設備増設・改修等を積極的に行っている。 《工作機械・総社》
- 受注量は前月同様増加傾向であり8月も売上高は増加、来月以降増加を見込む。 《工作機械・井笠》
- 鋼材等の値上げにより収益圧迫。 《工作機械・美作》

### その他

- コロナ禍での盆前需要は落ち込み、長雨とダブルでの苦しい状況は続く。早期回復に期待。 《畳》

## 非製造業

### 卸売業

- 8月27日より緊急事態宣言が発出され営業活動にも支障がでる。建築物件数は、今年いっぱいはある程度確保されているが、事業の縮小や廃止、建築時期の延期等から、来年以降の先行きは見通せず、今後は見積もり件数が減少し価格競争の激化が予想される。 《資材》

### 小売業

- 梅雨のような長雨と新型コロナウイルス感染症拡大の影響により来店客数は減少。旅行や飲食の機会も減った事により、趣味等に予算が向けられ商品購入単価は上がっている。また、車歴が20年をこえる旧車の価格が異常に上がっている。 《自動二輪》
- 8月に入り、新型コロナウイルス感染症の感染者が急激に増加し、組合員店舗への来店の減少が続いている。売上高が増加しているのは、物件モノの納品があったためで、普段の店舗売上高は厳しい。 《家具》

### 商店街

- 緊急事態宣言が発出され、飲食店の営業時間短縮並びに酒類提供の自粛に伴い、休業に入った飲食店も多い。物販店でも、閉店時間を繰り上げ時短営業の実施をしている店舗も見受けられる。早期にワクチン接種が進み、新型コロナウイルス感染症が終息することを願っている。 《商店街・岡山》
- 新型コロナウイルス感染症に加え長雨にも影響され、来客数が減少し、厳しい状況に変わりない。 《商店街・津山》
- 緊急事態宣言中で打つ手も無い状況下であり終息が見通せない。 《商店街・倉敷》

### サービス業

- 7月からスタートしていた岡山県民限定の宿泊割引の施策により、ようやく例年並みに戻りつつあった客足も、新型コロナウイルス感染症拡大により一旦中止となりストップしてしまった。8月は一番の繁忙期だが、お盆期間中の大雨で道路交通網の寸断等もあってキャンセルが相次ぎ大きな痛手となった。残された夏休みシーズンもまん延防止重点措置、緊急事態措置となり、予約客もほぼキャンセル、悪化状況に追い打ちをかけた。宿泊割引ストップによる8月期キャンセル2,490人 売上減少見込み36,643千円、8/13～の豪雨によるキャンセル982人 売上減少見込み19,030千円、新型コロナウイルス感染症拡大により翻弄される不安定な状況がつつき苦しいところである。 《旅館・ホテル》
- 建設業組合員について、人材の国内充当は依然厳しい。技能実習中の外国人技能実習生については、特定技能資格へ移行し、雇用を継続。技能実習修了者は、帰国ができない状況であり、特定活動の在留資格へ変更、帰国待機の状態が続いている。送り出し国の新型コロナウイルス感染症の拡大で、新規実習生の面接もできない状況が続き、技能実習生の入国待機者の入国のめどは依然たたない。デルタ株の感染拡大により、監理団体の負荷は増加の一途。機械加工組合員は、徐々に回復してきている。各種補助金を申請し、新規事業展開等に取り組みつつある。サービス業組合員は、緊急事態宣言により、全く先が見通せない。 《異業種》
- 鉄、非鉄スクラップの価格は一服感が出て、高止まりしている。依然、発生は悪く扱い量が減少傾向にある。古紙は輸出価格が高止まりしており、一部の地域で値上げとなっている。輸出価格がこのまま推移していけば国内メーカーも値上げに動く可能性がある。 《リサイクル》

### 運輸業

- 岡山県の緊急事態宣言発出を受け催行中止となったツアーもあり、8月の集客は前年比75%であった。今後も緊急事態宣言延長の可能性を含め、利用者の消費マインドの冷え込みが長期化することは濃厚であり、需要の回復までには時間がかかると見込んでいる。 《バス》
- 岡山県販売「おかやまタクシープレミアム付き交通券」と岡山市からの販売「プレミアム付きタクシー券」により売上高が微増しているが、概ねは現金収入が減少し交通券・タクシー券に変わっている。 《タクシー》
- 物流量は、前年同月との比較では増加しているが、例年並みには回復していない。さらに、春以降からの軽油価格の高騰に加え、運賃指数がコロナ禍前を下回るケースもあり、ドライバー確保に支障が出るなど困難な経営状況が続いている。 《トラック》
- 盆前からの長雨により各地で被害が発生、盆明け後の物流網において多少影響があったものの全体的な物量減もあり、大混乱には至らず。盆を挟み物量の増減が大きく、月末は盆前反動で伸び悩みを感じる動きとなった。 《倉庫業》

### その他

- 緊急事態宣言が再発出され、サービス業についてはまだ資金繰りは厳しい状況にある。融資により支援は引き続き手厚く行い、再構築補助金、月次支援金等の補助金手続きも指導支援を行っている。また、本業支援の販路開拓にも力を入れ外部コンサルとともにソリューション営業を行っている。 《信用組合》

退職金の準備を中小機構がお手伝いします

安心 安全 国がつくった

# 小規模企業共済

こんな悩みにお応えします

年金だけでは不十分で、不安がある  
自分で積み増しするには、どんなものがあるの？

**制度の特長**

- 1 経営者のための退職金制度**  
小規模企業の個人事業主（共同経営者を含む）または会社等の役員の方が廃業や退職後の生活資金、事業再建資金をあらかじめ準備しておく共済制度です。
- 2 掛金は全額所得控除**  
掛金は、全額が「小規模企業共済等掛金控除」として、課税対象所得から控除できます。
- 3 受取時も税制メリット**  
共済金の受取は、一括の場合は「退職所得扱い」、分割の場合は「公的年金等の雑所得扱い」です。

他にもこんな特徴があります。

- 契約者貸付けの利用が可能  
契約者（一定の資格者）の方は、緊急時や災害時などに事業資金等の貸付けが受けられます。
- 共済金の受給権は差押禁止  
共済金・解約手当金の受給権は、国税等滞納の差押え以外は差押禁止債権として保護されます。

共済相談室 TEL. 050-5541-7171 【受付時間】平日 9:00~17:00

**チャットボット**なら24時間・365日お問い合わせにお答えします

加入資格・手続きについてのご質問をチャットでご回答いたします。  
詳しくは右記のQRコード又はホームページからご確認ください。

加入・掛金のご質問はこちらをクリック  
24時間いつでもチャットで質問可能です  
小規模企業共済

Be a Great Small. 中小機構

## 2021年度障害者採用準備セミナーのご案内

国立吉備高原職業リハビリテーションセンターでは、障害者の採用をご検討中の企業、すでに障害者を雇用され課題等を抱えている企業のご担当者の皆様、障害者の採用や雇用管理、職業訓練等についてご理解を深めていただくためのセミナーを開催します。  
この機会に、ぜひご参加ください。

**参加費無料**

- 開催日時** 2021年11月16日(火) 10:20 ~ 15:50
- 開催場所** 国立吉備高原職業リハビリテーションセンター 加賀郡吉備中央町吉川7520

※「参加申込書」は当センターHPからダウンロードができます。  
当センターHPは、『吉備職リハ』で検索！

お問い合わせ先 国立吉備高原職業リハビリテーションセンター 職業指導課 ☎0866-56-9002

## 令和3年度『高年齢者雇用推進フォーラム』のご案内

改正高年齢者雇用安定法が施行され、70歳までの就業機会の確保が企業の努力義務になりました。本フォーラムでは今後どのように取組んだらよいのか具体的な事例を交えてご紹介します。

**参加無料 定員50名**

日時：令和3年10月15日(金)  
開催時間：13:30~15:30  
会場：ポリテクセンター岡山

**お問合せ**  
(独)高年齢・障害・求職者雇用支援機構 岡山支部 高年齢・障害者業務課  
TEL: 086-241-0166  
FAX: 086-241-0178

内 容	
13:30	◇開演◇ (受付13:00)
13:35~13:50	◇講演◇ 県内の雇用情勢と改正高年齢者雇用安定法について ~70歳までの就業機会確保(努力義務)~ 岡山労働局 高年齢対策担当官 益田孝広氏
13:55~14:40	◇特別講演◇ (事前収録による動画視聴) 高齢者戦力化のパイオニア!『60代はもはや若手』株式会社加藤製作所 代表取締役社長 加藤景司氏
14:50~15:20	◇事例発表◇ ダイバーシティで新たな価値を創造する組織へ 株式会社フジワテクノアート 代表取締役副社長 藤原加奈氏
15:20~15:25	「65歳超雇用推進助成金」について 高年齢者雇用に際しての助成金有効活用 (独)高年齢・障害・求職者雇用支援機構 岡山支部

＜加藤景司氏＞  
＜藤原加奈氏＞



大樹生命保険株式会社

生命保険団体扱オーナーズプランのご案内 **大樹生命**

BESTパートナー



「経営者のリスクマネジメント」を目的に  
組合員がご契約者となる生命保険契約です。

## Owner's Plan

岡山県中小企業団体中央会の会員組合の組合員  
がご契約者の場合、団体扱\*となり、一般扱(口座  
振替扱月払等)よりも **割安な保険料**で  
ご契約いただけます。

\* 団体扱とは、岡山県中小企業団体中央会が団体扱としてお申し込みいただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して当社へ払い込む取り扱いのことです。

※ 一部対象とならない商品・契約がございます。  
※ 詳しくは、「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書(契約概要)」「特に重要な事項のご説明(注意喚起情報)」「ご契約のしおりー約款」を必ずご覧ください。

お取り扱いの詳細は、下記までお問い合わせください。

よりそう保険。



# 大樹

Taiju Select

セレクト

無配当保障セレクト保険

あなたにぴったりの保障を自由にセレクト!

詳しくは、「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書(契約概要)」「特に重要な事項のご説明(注意喚起情報)」「ご契約のしおりー約款」を必ずご覧ください。

オーナーズプランは、上記以外の商品もお取り扱いしています。詳しくは下記までお問い合わせください。

大樹生命保険株式会社 岡山支社

〒700-8521 岡山県岡山市北区幸町8-29 大樹生命岡山ビル6F TEL:086-232-2011  
<https://www.taiju-life.co.jp/>